



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年10月31日

上場会社名 株式会社Paltac

コード番号 8283 URL <http://www.paltac.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 折目 光司

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部 部長

(氏名) 嶋田 政治

四半期報告書提出予定期 平成23年11月11日

配当支払開始予定期

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

TEL 06-6262-1554

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

平成23年12月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	395,949	2.1	5,108	23.2	7,510	15.2	2,643	△20.5
23年3月期第2四半期	387,750	—	4,147	—	6,519	—	3,326	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
		円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	71.00	—	—
23年3月期第2四半期	89.35	—	—

(注)当社は、平成22年3月期第2四半期においては、四半期財務諸表を開示していないため、平成23年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		円 銭
24年3月期第2四半期	299,073		108,306		36.2		2,908.67	
23年3月期	297,850		106,057		35.6		2,848.29	

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 108,306百万円 23年3月期 106,057百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成23年10月31日開催の取締役会において、平成24年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき、1.5株の割合で株式分割することを決議しております。これに伴い、平成24年3月期(予想)につきましては、当該株式分割を実施した後の金額を記載しており、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当額は50円00銭(期末30円00銭)となります。

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	770,000	1.6	9,200	55.6	14,200	23.6	6,100	77.8	109.21	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

1. 業績予想の修正については、本日公表の「特別利益の計上および平成24年3月期第2四半期の業績予想との差異ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 平成23年10月31日開催の取締役会において、平成24年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき、1.5株の割合で株式分割することを決議しております。これに伴い、平成24年3月期の業績予想における通期の1株当たり当期純利益は、当該株式分割が期首に行われたと仮定して記載しております。

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	37,235,657 株	23年3月期	37,235,657 株
24年3月期2Q	100 株	23年3月期	100 株
24年3月期2Q	37,235,557 株	23年3月期2Q	37,235,657 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(その他特記事項)

平成23年10月31日開催の取締役会において、平成24年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき、1.5株の割合で株式分割することを決議しております。これに伴い、平成24年3月期の業績予想における通常の1株当たり当期純利益は、当該株式分割が期首に行われたと仮定して記載しております。

- ・株式分割前の発行済株式総数 37,235,657株
- ・今回の分割により増加する株式数 18,617,828株
- ・株式分割後の発行済株式総数 55,853,485株

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する定性的情報	2
(2)	財政状態に関する定性的情報	2
(3)	業績予想に関する定性的情報	3
2.	四半期財務諸表	4
(1)	四半期貸借対照表	4
(2)	四半期損益計算書	6
(3)	四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4)	継続企業の前提に関する注記	8
(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6)	重要な後発事象	8
3.	補足情報	9
(1)	生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興によるサプライチェーンの回復に伴い、一部に持ち直しの動きが見られるものの、厳しい雇用情勢やデフレの影響に加え、海外経済の動向や為替・株価の変動など、景気の下振れリスクを内包した厳しい状況が続いております。

化粧品・日用品、一般用医薬品業界においては、厳しい所得環境を背景とした節約志向が続く中、企業間競争の激化等により厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は「美と健康」に関わる生活必需品をフルラインで全国に販売する中間流通業として、高品質・ローコストのロジスティクス機能、取引先の効果的な品揃えや販売活動を支援するマーチャンダイジング機能およびストアソリューション機能の強化を図り、サプライチェーン全体の効率化を目指した取組みを行いました。

加えて、自家発電装置の導入など、サプライチェーンを途切れさせないための取組みを行い、取引先により安心いただける企業基盤の整備を推進しております。

また、将来の環境変化に対応するため、出荷拠点の集約や、適正な人員体制を早期に構築することを目的として340名の希望退職を実施するなど、ローコスト経営の基盤強化に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,959億49百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は51億8百万円（前年同期比23.2%増）、経常利益は75億10百万円（前年同期比15.2%増）となりましたが、希望退職の実施により、特別退職金を特別損失に計上したため、四半期純利益は26億43百万円（前年同期比20.5%減）となりました。

当第2四半期累計期間におけるセグメント別の業績は、次のとおりであります。

卸売事業

卸売事業は、取引先との取組強化によるインストアシェアの拡大を推進したほか、震災による生活必需品の一時的な需要増加や、季節商品、節電対策商品等が好調に推移したことにより堅調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は3,899億82百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は58億16百万円（前年同期比16.5%増）となりました。

物流受託事業

物流受託事業は、受託先の安定した事業展開および前期に取引を開始した新規受託先の増加分が寄与し堅調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は59億67百万円（前年同期比40.6%増）、営業利益は8億31百万円（前年同期比140.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べて12億22百万円増加し、2,990億73百万円となりました。これは主に、現金及び預金が42億32百万円、受取手形及び売掛金が33億55百万円増加したことや、商品及び製品が49億67百万円、有形固定資産が23億67百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べて10億25百万円減少し、1,907億66百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が10億98百万円、長期借入金が29億24百万円増加したことや、短期借入金が19億86百万円、未払法人税等が20億2百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べて22億48百万円増加し、1,083億6百万円となりました。これは主に、利益剰余金が18億99百万円、その他有価証券評価差額金が3億52百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末より42億32百万円増加し、226億円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は39億48百万円（前年同期比19億74百万円の減少）となりました。これは主に、税引前四半期純利益45億16百万円、減価償却費24億56百万円、売上債権の増加額33億55百万円、たな卸資産の減少額49億67百万円、未払消費税等の増加額10億50百万円、法人税等の支払額20億48百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は9億20百万円（前年同期比2億円の増加）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出17億84百万円、有形固定資産の売却による収入6億54百万円、敷金及び保証金の回収による収入8億60百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は12億4百万円（前年同期は43億87百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純減少19億86百万円、長期借入れによる収入50億円、長期借入金の返済による支出9億78百万円、配当金の支払額7億42百万円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期業績予想につきましては、平成23年7月29日に公表いたしました予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「特別利益の計上および平成24年3月期第2四半期の業績予想との差異ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,368	22,600
受取手形及び売掛金	131,442	134,798
商品及び製品	40,112	35,145
その他	18,754	19,727
貸倒引当金	△124	△198
流動資産合計	208,553	212,074
固定資産		
有形固定資産		
土地	37,525	37,285
その他（純額）	42,450	40,322
有形固定資産合計	79,976	77,608
無形固定資産	316	433
投資その他の資産		
投資その他の資産	9,048	8,990
貸倒引当金	△43	△32
投資その他の資産合計	9,004	8,957
固定資産合計	89,296	86,999
資産合計	297,850	299,073
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	126,256	126,483
短期借入金	34,852	32,865
1年内返済予定の長期借入金	1,956	3,054
未払法人税等	2,165	163
賞与引当金	1,950	1,573
返品調整引当金	228	215
災害損失引当金	835	505
その他	13,359	13,121
流動負債合計	181,603	177,982
固定負債		
長期借入金	5,848	8,772
退職給付引当金	2,098	1,771
その他	2,243	2,240
固定負債合計	10,189	12,784
負債合計	191,792	190,766

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,482	12,482
資本剰余金	24,440	24,440
利益剰余金	68,714	70,613
自己株式	△0	△0
株主資本合計	105,636	107,535
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	418	770
繰延ヘッジ損益	2	△0
評価・換算差額等合計	420	770
純資産合計	106,057	108,306
負債純資産合計	297,850	299,073

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	387,750	395,949
売上原価	346,652	353,707
売上総利益	41,097	42,242
販売費及び一般管理費	36,950	37,134
営業利益	4,147	5,108
営業外収益		
受取配当金	86	98
仕入割引	1,780	1,778
情報提供料収入	581	577
その他	171	169
営業外収益合計	2,620	2,623
営業外費用		
支払利息	246	193
その他	1	28
営業外費用合計	248	221
経常利益	6,519	7,510
特別利益		
固定資産売却益	—	233
貸倒引当金戻入額	18	—
受取保険金	—	2,372
罹災商品補填額	—	603
特別利益合計	18	3,208
特別損失		
固定資産売却損	0	18
固定資産除却損	125	104
減損損失	237	231
特別退職金	—	5,827
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	158	—
その他	101	19
特別損失合計	623	6,201
税引前四半期純利益	5,914	4,516
法人税、住民税及び事業税	2,225	69
法人税等調整額	363	1,804
法人税等合計	2,588	1,873
四半期純利益	3,326	2,643

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	5,914	4,516
減価償却費	1,915	2,456
減損損失	237	231
貸倒引当金の増減額（△は減少）	9	63
賞与引当金の増減額（△は減少）	△296	△376
返品調整引当金の増減額（△は減少）	△29	△12
災害損失引当金の増減額（△は減少）	—	△330
退職給付引当金の増減額（△は減少）	84	△264
受取利息及び受取配当金	△86	△98
支払利息	246	193
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	158	—
固定資産売却損益（△は益）	0	△214
固定資産除却損	125	104
受取保険金	—	△2,372
売上債権の増減額（△は増加）	△13,124	△3,355
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,966	4,967
仕入債務の増減額（△は減少）	17,599	614
未収消費税等の増減額（△は増加）	611	285
未払消費税等の増減額（△は減少）	353	1,050
その他	△1,715	△1,377
小計	10,038	6,080
利息及び配当金の受取額	86	98
利息の支払額	△222	△181
法人税等の支払額	△3,979	△2,048
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,923	3,948
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△930	△1,784
有形固定資産の売却による収入	320	654
無形固定資産の取得による支出	△38	△181
投資有価証券の取得による支出	△81	△270
投資有価証券の売却による収入	33	1
敷金及び保証金の回収による収入	22	860
その他	△46	△202
投資活動によるキャッシュ・フロー	△720	△920
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△3,955	△1,986
長期借入れによる収入	1,500	5,000
長期借入金の返済による支出	△978	△978
リース債務の返済による支出	△148	△87
配当金の支払額	△804	△742
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,387	1,204
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	814	4,232
現金及び現金同等物の期首残高	29,255	18,368
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,070	22,600

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

平成23年10月31日開催の取締役会において、株式分割することを決議いたしました。

1. 株式分割の目的

株主への利益還元と当社株式の流動性の向上を目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成23年12月31日（土曜日）最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき、1.5株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	37,235,657株
---------------	-------------

今回の分割により増加する株式数	18,617,828株
-----------------	-------------

株式分割後の発行済株式総数	55,853,485株
---------------	-------------

3. 日程

基 準 日 公 告 日	平成23年11月25日（金曜日）
-------------	------------------

基 準 日	平成23年12月31日（土曜日）
-------	------------------

効 力 発 生 日	平成24年1月1日（日曜日）
-----------	----------------

新 規 記 錄 日	平成24年1月4日（水曜日）
-----------	----------------

4. 当該株式分割が前事業年度の開始の日に行われたと仮定した場合の1株当たり情報および当事業年度の開始の日に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

1株当たり純資産額

前事業年度末 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間末 (平成23年9月30日)	
1株当たり純資産額	1株当たり純資産額	1株当たり純資産額
1,898.86円		1,939.12円

1株当たり四半期純利益金額

前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	1株当たり四半期純利益金額	1株当たり四半期純利益金額
59.56円		47.33円

(注) 潜在株式が存在していないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、記載しておりません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(販売実績)

①当第2四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	商品分類別の名称	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	前年同四半期比 (%)
		金額(百万円)	
卸売事業	化粧品	99,151	100.9
	日用品	158,861	104.8
	医薬品	59,923	94.3
	健康・衛生関連品	68,574	103.5
	その他	3,471	89.2
	卸売事業売上高 計	389,982	101.7
物流受託事業	物流受託事業売上高	5,967	140.6
合計		395,949	102.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②当第2四半期累計期間における卸売事業の販売実績を販売先業態別に示すと、次のとおりであります。

販売先業態別の名称	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	前年同四半期比 (%)	
		金額(百万円)	
Drug	ドラッグストア	232,570	100.4
HC	ホームセンター	48,204	102.2
GMS	ゼネラルマーチャンダイジングストア	27,418	100.1
CVS	コンビニエンスストア	29,706	107.4
SM、SSM	スーパーマーケット、スーパー・スーパーマーケット	28,465	101.6
仲間卸・均一ショップ	化粧品・日用品卸等	5,545	99.6
その他	輸出、その他	18,070	113.0
卸売事業売上高 計		389,982	101.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。